

京都府立医科大学附属病院 研修プログラム

京都府立医科大学附属病院研修プログラム

- 4つの特徴 -

I

大学病院×市中病院

『たすきがけ研修』により
2つの異なった性質の施設での
研修が可能

III

救急研修の充実

ER型の大学救急外来
協力病院の救急救命センターで
専門医による直接指導・講義

II

選べる5つのプログラム

将来のキャリアプランに直結
小児科・産婦人科重点プログラム
基礎研究医プログラムも

IV

多彩な地域医療研修

京都市近郊だけではなく
へき地・離島での研修も可能



済生会京都府病院



福知山市民病院



北部医療センター



綾部市立病院



舞鶴医療センター



京都中部総合医療センター



神戸中央病院



近江八幡市立総合医療センター



明石市民病院



済生会滋賀県病院



済生会吹田病院



大津市民病院



松下記念病院



宇治徳洲会病院



京都桂病院



山城総合医療センター



大阪鉄道病院



鞍馬口医療センター



京都第二赤十字



当院



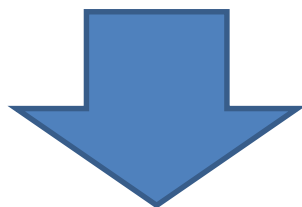
岡本記念病院



京都第一赤十字

たすきがけ協力病院は希望が通りやすい

各病院独自採用枠とは別途に
本プログラム専用採用枠を確保



たすきがけ病院の希望が通りやすい

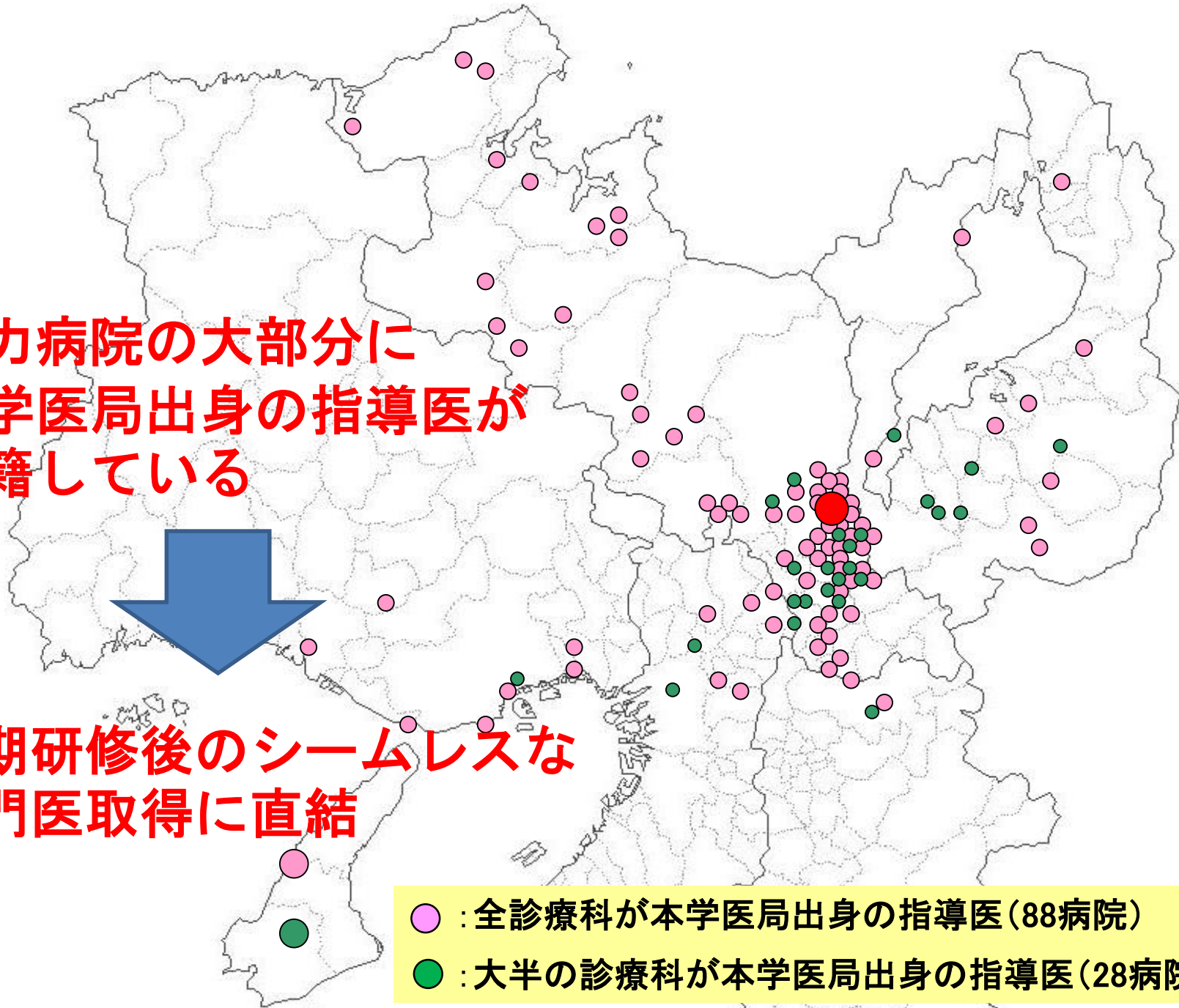
たすきがけ希望は
マッチング試験の成績で決定

協力病院の大部分に
本学医局出身の指導医が
在籍している



初期研修後のシームレスな
専門医取得に直結

- : 全診療科が本学医局出身の指導医 (88病院)
- : 大半の診療科が本学医局出身の指導医 (28病院)



5つの研修プログラム

5つの研修プログラム

プログラム名

R6 募集人員

スタンダードプログラムA
(1年目大学病院 2年目市中病院)

16 名

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目 大学	内科 (6部門から3診療科を選択×2ヶ月)						救急 (うち1ヶ月は救急協力病院で研修可能)		麻酔科		必修科目 (4部門から2診療科を1カ月ずつ選択)	
2年目はどちらか	たすきがけ協力病院	必修科目 (4部門から2診療科を1カ月ずつ選択)	救急	地域医療	選択科目 (選択可能な診療科は、協力病院により異なる)							
	大学	必修科目 (4部門から2診療科を1カ月ずつ選択)	救急	地域医療	選択科目 (原則2ヶ月単位で自由選択)							

5つの研修プログラム

プログラム名	R6 募集人員
スタンダードプログラムB (1年目市中病院 2年目大学病院)	45名

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目は どちらか	たすきが け協力 病院	内科					救急		必修科目		たすきがけ協力病院 のプログラムによる	
	大学	内科 (6部門から3診療科を選択×2ヶ月)					救急 (うち1ヶ月は救急協 力病院で研修可能)		麻酔科		必修科目 (4部門から2診療科 を1カ月ずつ選択)	
2年目 大学	必修科目 (4部門から2診療科 を1カ月ずつ選択)		救急	地域 医療	選択科目 (原則2ヶ月単位で自由選択)							

5つの研修プログラム

プログラム名	R6 募集人員
周産期（産科）重点プログラム	2名

月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目は どちらか	たすきが け協力 病院	内科						救急		必修科目		たすきがけ協力病院 のプログラムによる	
	大学	内科 (6部門から3診療科を選択×2ヶ月)						救急 (うち1ヶ月は救急協力 病院で研修可能)		麻酔科		必修科目 (4部門から2診療科 を1カ月ずつ選択)	
2年目	大学	必修科目 (4部門から2診療科 を1カ月ずつ選択)		救急	地域 医療	周産期診療部 (産科・NICU)		選択科目 (原則2ヶ月単位で自由選択)					

多くの母体・産褥搬送の受け入れ（正常分娩のみならず、重症・救急疾患の研鑽を積める）あらゆる合併症妊娠に対応。

先天奇形を有する胎児を妊娠する母体管理。

他の外科系志望者にもお勧め

5つの研修プログラム

プログラム名	R6 募集人員
周産期（小児科）重点プログラム	2名

(福井愛育病院)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目はどちらか	たすきがけ協力病院	内科						救急		必修科目 (4部門から2診療科を1カ月ずつ選択)		たすきがけ協力病院のプログラムによる	
	大学	内科 (6部門から3診療科を選択×2ヶ月)						救急 (うち1ヶ月は救急協力病院で研修可能)		麻酔科		必修科目 (4部門から2診療科を1カ月ずつ選択)	
2年目	大学	必修科目 (4部門から2診療科を1カ月ずつ選択)		福井愛育病院 (救急+地域医療研修)		選択科目 (原則2ヶ月単位で自由選択)							

外来患者数が非常に多い。(年間 7万人程度 新生児～思春期)
 救急外来、救急入院の患者数が多い。(入院 1700人) **内科志望者にもお勧め**

R4年度
から新設!!

5つの研修プログラム

プログラム名

R6 募集人員

基礎研究医プログラム

1名

◆ 1年目ローテート計画

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
内科						救急 (大学)	救急 (本学or外病院)	麻酔科		産婦人科・小児科 精神・外科から 2科目1カ月ずつ	

◆ 2年目ローテート計画

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
産婦人科・小児科 精神・外科から 2科目1カ月ずつ		救急	地域医療	選択科目		基礎医学(16週以上、24週未満)					

募集：例年6月上旬
試験（面接・小論文）

本年度の応募は終了しました。

2年目後半の4～6か月間、
基礎医学を履修する

5つの研修プログラム

1 必修科目：内科 6ヶ月

大学病院での内科研修は、

- ・ 消化器内科
- ・ 循環器・腎臓内科
- ・ 呼吸器内科
- ・ 内分泌・免疫内科
- ・ 血液内科
- ・ 脳神経内科

の中から3科目を選び、2ヵ月ずつ研修します。

2 必修科目：救急 3ヶ月

3 必修科目：外科、小児科、産婦人科、精神科・心療内科 4ヶ月

1年次の2ヶ月と2年次の2ヶ月で、上記4科目全てを1ヶ月ずつ選択して研修します。

大学病院での外科研修は、

- ・ 消化器外科
- ・ 呼吸器外科
- ・ 心臓血管外科
- ・ 脳神経外科
- ・ 泌尿器科

のいずれかで行います。

救急研修

研修中の学びの場は3種類

- 大学病院救急
豊富に用意された学びの場
- 市中病院救急
多くの症例を通じて実践力を
- 大学病院救急当直
救急ローテーション期間以外でも年間を通じて救急当直に入り、経験値をアップ



府立医大での救急研修の特徴

- 指導医は全て常駐の 『救急専門医』
- ファーストタッチから研修医が担当
- 指導医の綿密なバックアップで安全な研修



5つの研修プログラム

4 必修科目：麻酔科（大学病院では1年次に麻酔科2ヶ月を必修としています。）

5 必修科目：地域医療 1ヶ月

6 選択科目：8ヶ月（周産期（産科）重点は6ヶ月）

大学病院では以下の科目を原則2ヶ月単位で選択して研修します。

消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、内分泌・糖尿病・代謝内科、血液内科、膠原病・リウマチ・アレルギー科、
脳神経内科、消化器外科、心臓血管外科、小児心臓血管外科、呼吸器外科、移植・一般外科、内分泌・乳腺外科、小児外科、形成外科、脳神経外科、整形外科、
精神科・心療内科、小児科、NICU、産婦人科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、ICU、救急医療科、臨床検査（感染症科を含む）、疼痛・緩和ケア科、リハビリテーション科、病理診断科、総合診療科。

6 一般外来：1ヶ月（内科、総合診療科、地域医療研修でブロック研修または、並行研修）

全国に広がる地域医療研修

(京都近郊だけでなく、離島・僻地研修も選択が可能)

おぢか
小値賀町



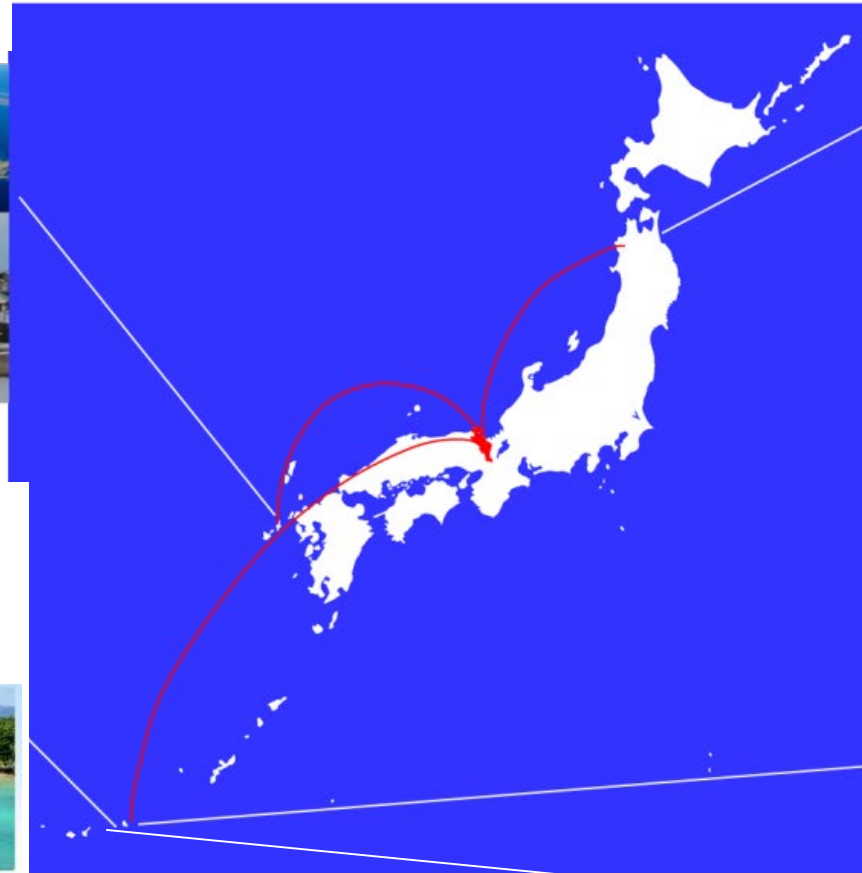
青森県黒石市



宮古島



石垣島



先輩のアンケートより

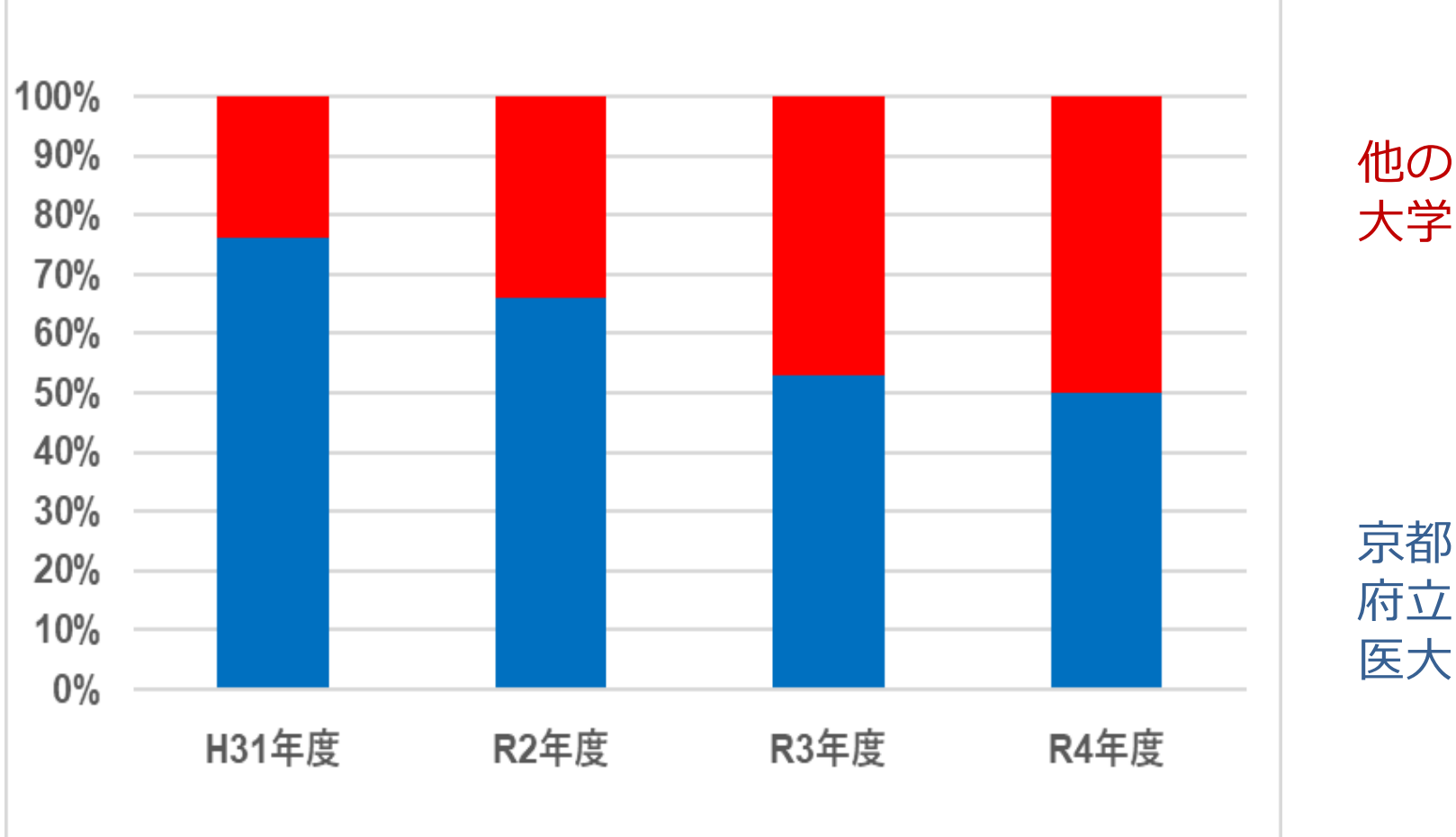
『沖縄の離島で勤務させていただいたのは
生涯の宝物となる経験です』

一般外来研修

- 内科ローテーションのうち16週で、週1回一般外来研修を行う。
- 研修医のみで患者をマネージメント
- マンツーマンに近い形で指導
- 終了後にもフィードバックカンファレンスで総復習



京都府立医大附属病院研修医の出身大学



京都府立医大には歴史的に出身大学を気にしない文化があり、どの大学の卒業生も安心して研修できる環境がある

研修医アンケートより

出身大学を問わず働きやすい環境であった

母校とは異なる雰囲気、また異なる医療現場を見ることができて学びが多かった

今後のスケジュールについて

令和6年度研修医 マッチング試験

令和3年度研修医（医科）選考試験を下記のとおり行います

【医科】

◎試験日時 **令和5年8月6日（日） 終日**

※ ただし 1日に受験が困難な場合は**令和5年8月16日（水）**の予備日に受験 することができます

◎応募期間

令和5年 7月3日（月） ～ 14日（金）

郵便又は持参のこと

※受付時間：午前9時～午後4時（土・日・祝は除く）

◎次の書類を応募期間中に提出して下さい。

○出願書 ○履歴書 ○卒業証明書又は卒業見込証明書 ○学業成績証明書

○身体検査書

※ ただし、必要事項が記載されていれば大学が発行した健康診断の結果（コピー不可）（原本・令和5年4月1日以降に受診したもの）等別の様式に代えることができる

○受験票/写真票

○理由書（予備日受験者のみ提出）

令和6年度研修医 マッチング試験

- 試験日は2日間設定 両日で不公平が出ないように配慮
- 筆記試験及び面接試験を施行
- 筆記試験の内容
 - 医師国家試験に準じた新作問題と過去の医師国家試験問題から出題
 - 5者択一問題 x 100問 (2時間)
 - 内容は国試形式で出題

これからのスケジュール

Step 1

マッチング参加登録(マッチング協議会HP上)

6月8日(木) ~ 8月3日(木) **14時**

Step 2

筆記試験および面接試験

応募: 7月上旬

本試験: 8月6日 予備試験: 8月16日

Step 3

マッチング希望順位登録(マッチング協議会HP上)

9月14日(木) ~ 10月12日(木)

★中間公表は9月29日(金)

Step 4

マッチング結果発表

10月26日(木)

臨床研修START!
令和6年4月



初期研修終了後の専門医取得について

新たな専門医制度の基本的な枠組み

2階
部分

Subspecialty専門医

消化器・呼吸器・内分泌代謝・腎臓・アレルギー・
老年病・循環器・血液・糖尿病・肝臓・感染症・
リウマチ・神経内科・消化器外科・呼吸器外科・
心臓血管外科・小児外科 等



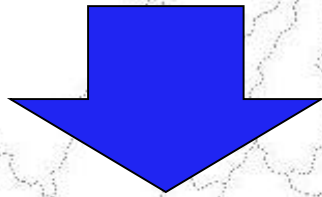
基本領域専門医

総合診療科
臨床検査
病理
形成外科
リハビリテーション科
救急科
放射線科
泌尿器科
眼科
整形外科
精神科
小児科
麻酔科
脳神経外科
耳鼻咽喉科
産婦人科
外科
皮膚科
内科

1階
部分

京都府立医科大学専門医プログラム
19の基本領域、全てあります

二年間の研修医生活を
どこでどう過ごすか？



京都府立医大
関係病院ネットワークで
効率的な専門医取得を

- : 全診療科が本学医局出身の指導医 (88病院)
- : 大半の診療科が本学医局出身の指導医 (28病院)

府立医大病院プログラムの選び方

マッチング希望順位登録 (府立プログラム複数併願について)

- ・ 希望順位登録をする (<http://www.jrmp.jp/>)
- ・ 府立医大プログラムは4つあるので、希望の順番に登録
- ・ (府立医大プログラムは複数併願しておく、4つ登録も可能)

府立医大プログラムでのマッチングを最優先する場合は希望順に
4つ登録

どうしても1年目に市中病院に行きたい人

- ・ 一位：スタンダードB
- ・ 更に、内科・外科など他科希望であるが、小児科や産婦人科にも興味がある人
- ・ 二位？：周産期（小児）プログラム（1年目の1ヶ月間大学）
- ・ 三位？：周産期（産科）プログラム



マッチング協議会

府立医大プログラムを選択する理由

- ・ たすきがけで大学病院と市中病院の両方を経験
- ・ 僻地・離島を含めた地域医療の選択
- ・ 救急研修の充実
- ・ 一般外来研修の充実
- ・ たすきがけ協力病院と大学病院の強固なつながり
全国最多の関連病院群（将来の就職先にも・・・）
- ・ 人気病院へのたすきがけ希望が通りやすい
- ・ シームレスな専門医取得システム
- ・ 将来の幅広いキャリアパスへの対応
（基礎研究プログラムも・・・）
- ・ 将来についてしっかりと考える時間を取れる

応募期間 7 / 3 ~ 7 / 14

大学病院だからできること

市中病院だからできること

卒後臨床
研修センター

ご質問・ご意見などは気軽に下記までどうぞ

京都府立医科大学附属病院
卒後臨床研修センター

E-mail :

sotsugo@koto.kpu-m.ac.jp

電話 : 075-251-5233

(病院管理課直通)

